

2024年8月21日

各位

大同生命保険株式会社  
代表取締役社長 北原 睦朗

## データ活用の高度化による新たな価値創出の取組み ～ 法人の公開情報の取得/活用による新サービス提供に向けた実証実験 ～

T & D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、2024年8月より、外部情報を活用したお客さまの契約情報変更等の手続きの利便性向上に関する実証実験を開始しました。

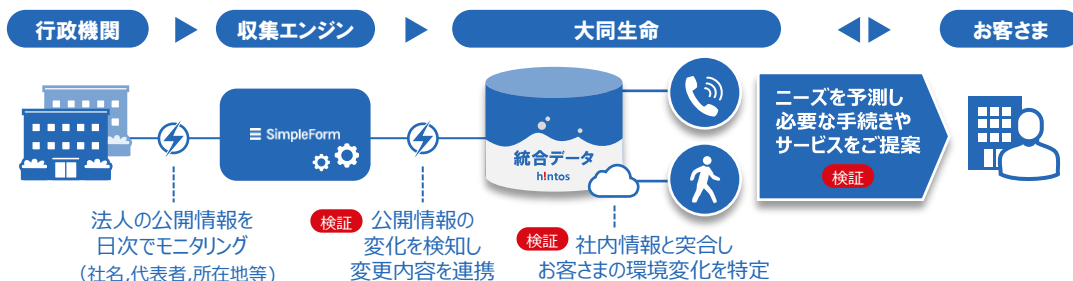
当社は、「DX戦略」のもと、「お客さまをより深く理解し、お客さま視点で新たな価値を創出し続ける企業への変革」を目指してデータとデジタル技術の活用に取り組んできました。今回の実験は、営業担当者やコールセンター、Webサービスなどの各接点から得た社内の情報と、法人の公開する社外の情報を収集・統合し、よりよいお客さま体験を実現させる取組みの一環です。

本実験では、シンプルフォーム株式会社（社長：田代 翔太）との協働により、行政機関が公開している法人の届出情報を自動的に取得し、社内の情報と突き合わせることで、届出情報に変更が生じているお客さまを特定します。これにより、必要なお手続きを当社からご案内するなど、手続きの利便性向上を目指しており、約2ヵ月間の実験を通じて、情報の取得からご案内まで一連の流れを検証していきます。

なお、行政機関から法人の公開情報\*1を自動的に取得し、必要なお手続き\*2をご提案する取組みは、業界初\*3となります。

当社はこれからも、データとデジタル技術の活用を加速・高度化し、企業活動のさらなる進化に取り組むことで、中小企業の発展とそこで働く人々のしあわせに貢献してまいります。

### 実証実験のイメージ（法人の公開情報を活用した先回り提案）



\*1 法人から行政機関への届出のうち法令で公開が義務付けられている情報や公式サイトでの公開情報等

\*2 当社へ登録している住所や代表者の変更手続き、新しい代表者や役員への必要な保障のご案内等

\*3 2024年7月現在 当社調べ

以上

### 【参考1】DX戦略とデータ活用高度化に向けた取り組み

当社では、営業担当者によるリアルな接点、デジタルの接点、公開情報など、社内外の多様な情報を統合し、全社で活用できるデータ基盤とお客さまの情報を一元的に確認できる環境を構築しています。

当基盤を活用し、意思決定の早期化や一人ひとりのお客さまへの最適なお案内など、新たな価値の創出に取り組んでいます。

また、2021年より「DX戦略」を公表しており、このたびの取り組みも当戦略にもとづくものです。なお、当社は、経済産業省が定めるDX認定を取得しています。

大同生命のDX戦略

<https://www.daido-life.co.jp/knowledge/dx.html>

### 【参考2】協働企業



社 名： シンプルフォーム株式会社  
所 在 地： 東京都渋谷区  
代 表 者： 田代 翔太  
事業内容： 法人調査システムの開発/提供等  
設 立： 2020年10月  
U R L： <https://www.simpleform.co.jp/>